



2013年1月17日
株式会社オレンジ・ジャパン

あなたのiPhone、iPadが「安心」「安全」「エコ」の タイヤ空気圧警告システムのディスプレイに！

iPhone/iPad対応型TPチェッカーと販売代理店の募集について

株式会社オレンジ・ジャパン(所在地:東京都新宿区、以下オレンジ・ジャパン社)では、同社が開発したタイヤの空気圧をリアルタイムで監視するタイヤ空気圧センサーとiPhone/iPadが連動化したP418 iPhone/iPad対応型TPチェッカー[参考上代価格34,000円(税抜)]を発売することになりましたので、ご案内させていただきます。

タイヤの空気圧をセンサーで監視して、空気圧の低下によるバースト事故の防止や、燃費の悪化を未然に防止するTPMS(Tire Pressure Monitoring System)技術は、米国では既に2008年度モデルから、欧州では2013年度モデルから、韓国では2013年1月1日以降の新車から装着義務化となり、残る自動車先進国日本においても、国土交通省車両安全対策検討委員会にて検討されており、近い将来法規化の流れとなっております。

オレンジ・ジャパン社では、こうした時代の潮流にいち早く着目し2006年度よりTPMSキットを製品化し、自社ブランドであるTP checker(ティーピーチェッカー)を日本マーケットにリリースしてきました。

この製品は、iPhone・iPadにアップルストアから「iTMS」アプリをダウンロード及び、初期設定をした上でお使い頂くものとなり、従来モデルにあったTPチェッカー専用受信機の代わりとなります。

・受信機側の特徴として

- ①表示背景色8色、表示カーモデル8タイプからお好みで選択可。
- ②タイヤ空気圧警告値を前後輪各々設定可(温度設定は不可)
- ③タイヤローテーション後のセンサーポジション変更等、各種設定もタッチパネル式なので簡単
- ④既存モデルの受信機用電源ケーブルの引き回し・専用受信機が無い為、こだわりの車内空間を壊しません
- ⑤タイヤ空気圧(低空気圧・高空気圧)、タイヤ内温度の異常警告値を受信した場合、警告表示・警報

・送信機側の特徴として

- ①軽量且つ軽自動車(ホイールサイズ4J装着可)を始め、殆どの普通乗用車純正ホイールに装着可能。
- ②タイヤ空気圧とタイヤ内温度を自動的にモニタリングし、リアルタイムで受信機(iPhone・iPad)に送信

・TPチェッカー既存モデルとの連動

P417ナビワンセグ機能内蔵モデル・P405Bスポーツモデル、両モデルと送信機の互換性があり、既に上記モデル所有の方は「ブルートゥース機能付受信ステック[参考上代価格14,000円(税抜)]」を別購入すれば連動可能

以上、新商品のご案内とさせていただきます。

尚、当商品の発売に伴い、販売代理店を若干数募集致します。

詳しくはお問合せ頂きたく、お願い申し上げます。

[総発売元] www.ojtpms.co.jp

会社名: 株式会社オレンジ・ジャパン

代表者: 代表取締役 時本真一

設立: 2011年3月14日

資本金: 1億円(資本準備金1億円)

住所: 〒160-0002 東京都新宿区坂町28-1 三廣ビル1F

TEL: (03)5368-1566 FAX: (03)5368-1585

業務内容: TPチェッカー製品・Orange electronic製TPMS製品輸入販売

[お問合せ先]

株式会社オレンジ・ジャパン 担当: 水谷忠彦

TEL: (03)5368-1566 FAX: (03)5368-1585

E-mail: mizutani@ojtpms.co.jp



2013年1月17日
株式会社オレンジ・ジャパン

TPMSの仕様

1.送信機の仕様

バッテリーの寿命	約3年～5年 ※但し、期間を保証するものではありません。
保管温度	-40°Cから125°C
動作温度	-40°Cから110°C
動作湿度	95%
動作周波数	315Mhz帯(一般環境)
空気圧モニタリング範囲	0～510kPa
圧力読取制度	通常状態で 通常空気圧範囲で±10kPa
温度読取制度	通常環境条件で±4°C
バッテリー	3.0V
センサー重量	15g±2g(バルブ部分は含まず)

2.ブルートゥース機能付受信ステック

動作電圧	直流 9V～16V
動作電流	≤200mA
モニタリング温度範囲	-40°Cから80°C
動作温度	-10°Cから75°C